

HiKOKI

取扱説明書

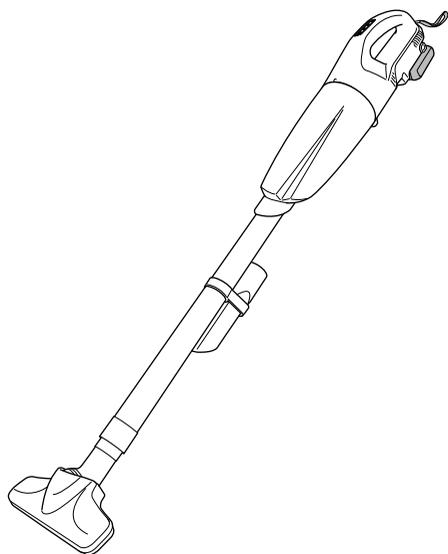
用途

- 作業場での仕上げの掃除
- ビル、ホテルの掃除
- 自動車車内の掃除
- 一般家庭の掃除

コードレスクリーナ

10.8 V R 12DA [乾式]

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	7
各部の名称	9
仕様	11
標準付属品	13
別売部品	14

使い方

フィルタの確認	15
スイッチパネルについて	17
蓄電池の取りはずし・取付け	18
電池残量について	18
掃除する	19
ごみを捨てる	21
充電する	23

その他

保守・点検	25
故障診断	28
ご修理のときは	29
保証書	裏表紙

⚠警告、**⚠注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠警告**」、「**⚠注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「**⚠注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。
また、破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。

⚠ 警告

- ③ **蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑤ **感電に注意してください。**
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑥ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用したり、放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑦ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑧ **加工するものをしっかりと固定してください。**
加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑨ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
 - 使用しない、または、修理・調整・点検する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて連ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑪ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑫ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

⚠️注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、誤作動して、けがの原因になります。
 - コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスクリーナとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① 以下のものは吸わせないでください。

- 水、油などの液体、および湿ったごみ。
- 金属の切削、切断作業時に発生する研削火花。
- 火のついた、たばこの吸いがらなど高温度の物。
- 引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）。
- 釘、カミソリの刃など鋭利物。
- セメント粉・トナーなど硬化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じんや、コンクリート粉などの微粉じん。
火災やけがの原因になります。

② フィルタを正しくセットして使用してください。

フィルタをはずしたまま使用したり、セット位置を誤ったまま使用したり、破れたフィルタを使用しないでください。
モーター故障や、発煙・発火の恐れがあります。

③ 工具本体、および蓄電池の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。

蓄電池を取付けた場合に短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

④ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。

- 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
- 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
- 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

⚠注意

- ① 本機は屋内用です。雨の中で使用したり、水や油などをかけたりしないでください。
本機は防水構造ではないため、故障の原因になります。
- ② 本体の吸込口・排気口をふさいだ状態で使用しないでください。
モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形や、モーター故障の原因になります。
- ③ ノズルなどに異物がつまったまま運転しないでください。
モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形や、モーター故障の原因になります。
- ④ 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
- ⑤ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑥ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
故障の原因になります。
- ⑦ 蓄電池は確実に取付けてください。
確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- ⑧ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。
- ⑨ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑩ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品にはリチウムイオン電池が標準で付属されております。(NN仕様を除く)
リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。

本製品を使用中、スイッチを入れたままでも下記①、②、③の場合、モーターが停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 工具本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
いったんスイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに次項に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため以下の内容を必ず守ってください。

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ (+)(-)を逆にして使用しないでください。
- ⑤ 蓄電池を直接、コンセントや車のシガーライターソケットに接続しないでください。
- ⑥ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑦ 蓄電池を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧を与えないでください。

⚠ 警告

- ⑧ 蓄電池が液漏れしたり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑨ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑩ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱・変色・変形、その他異常に気がついたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

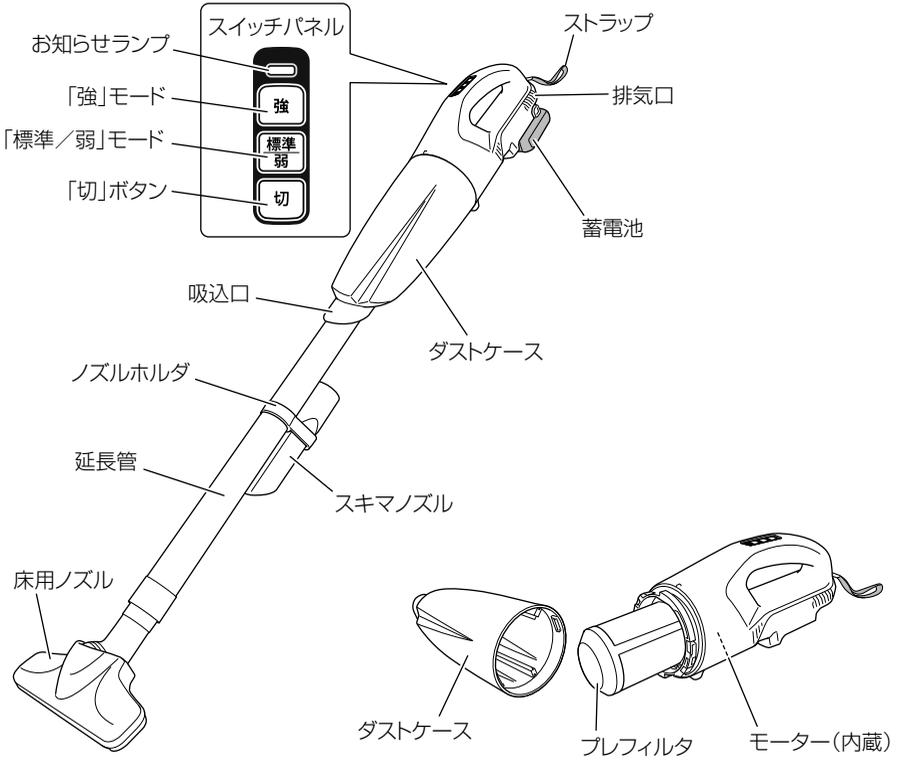


○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

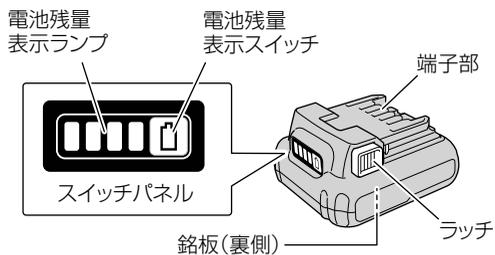
各部の名称

工具本体

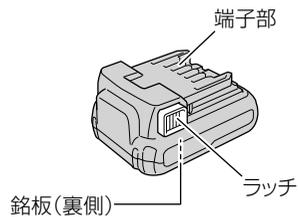


蓄電池

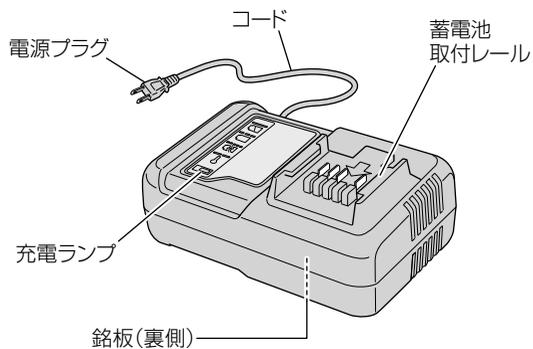
BSL 1240M



BSL 1215



充電器



仕 様

1. 本体

形 仕	名 様	R 12DA	
		LSW	ESW
モ	—	タ	—
		直流モーター	
連続使用時間 [※]		強 : 約 25 分 標準 : 約 43 分 弱 : 約 65 分	強 : 約 10 分 標準 : 約 17 分 弱 : 約 25 分
吸 込 仕 事 率		強 : 約 30 W 標準 : 約 18 W 弱 : 約 10 W	
集 じ ん 容 量		560 mL {cc}	
使用可能蓄電池		スライド式リチウムイオン電池 BSL12xx シリーズ	
本 体 寸 法 (長さ×幅×高さ)		460 × 102 × 143 mm (床用ノズル取付け時長さ 972 mm) (BSL 1240M 装着時)	460 × 102 × 140 mm (床用ノズル取付け時長さ 970 mm) (BSL 1215 装着時)
質 量		1.2 kg (BSL 1240M 装着時)	1.1 kg (BSL 1215 装着時)

※ 連続使用時間は、作業環境や蓄電池の状態などにより変わりますので目安としてください。

2. 蓄電池

形名	BSL 1240M	BSL 1215
種類	スライド式円筒密閉形リチウムイオン電池	
電池電圧	10.8 V	
容量	4.0 Ah	1.5 Ah
充電可能充電器	UC 12SL	
残量表示ランプ	緑色 LED	—

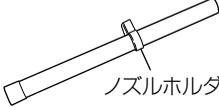
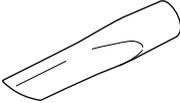
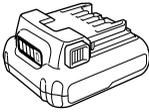
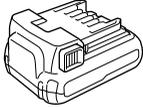
3. 充電器

形名	UC 12SL
充電可能蓄電池	スライド式リチウムイオン電池 BSL12xx シリーズ
入力電源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
充電時間 ^{*1} [気温 20℃ 時]	BSL 1240M : 約 60 分 BSL 1215 : 約 22 分
充電電圧	10.8 V
充電電流	4.0 A
コード	2 心ビニールコード
質量	0.35 kg
使用温度範囲 ^{*2}	-10 ~ 40℃
充電ランプ	赤色 LED

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなる場合があります。

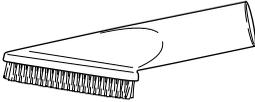
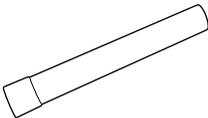
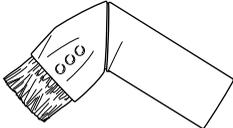
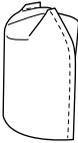
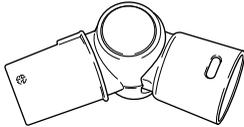
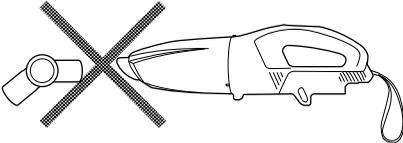
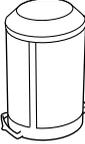
※2: 周囲温度が0℃未満のときは、充電時間が長くなります。

標準付属品

品名・形名	形 名 仕 様	R 12DA		
		LSW	ESW	NN
床用ノズル		1 個	1 個	1 個
延長管 (ノズルホルダ付)	 ノズルホルダ	1 個	1 個	1 個
スキマノズル		1 個	1 個	1 個
蓄電池 BSL1240M		1 個 (本体装着)	—	—
蓄電池 BSL1215		—	1 個 (本体装着)	—
充電器 UC 12SL		1 台	1 台	—
電池カバー		1 個	1 個	—

別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください)

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

<p>フレキシブルホース</p> 	<p>棚用ブラシ</p> 
<p>延長管 (ショートタイプ)</p> 	<p>ラウンドブラシ</p> 
<p>フィルタ</p> 	<p>アングルジョイント</p>  <p>※ アングルジョイントは本体に直接取付けられません。 延長管などとセットで使用してください。</p> 
<p>プレフィルタ</p> 	

フィルタの確認

⚠ 警告

点検・確認の際は万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

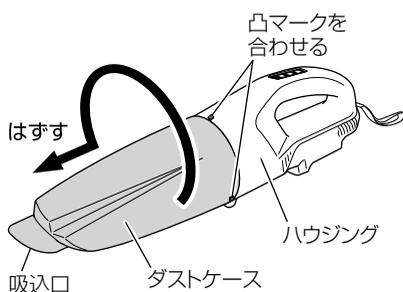
⚠ 注意

フィルタおよびプレフィルタは、必ず取付けてご使用ください。

フィルタが確実に取付けられているか、次の方法で確認してください。

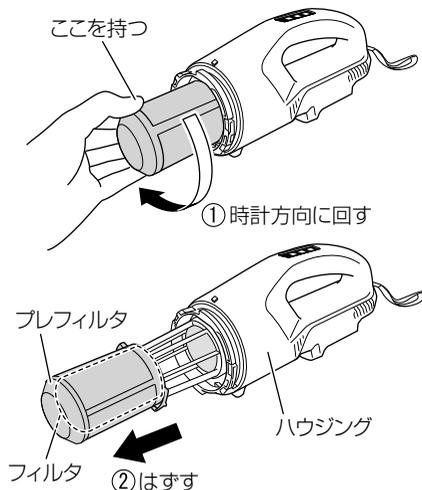
1 ダストケースをはずす

ダストケースを、吸込口側から見て反時計方向に約 120° 回して、ダストケースの凸マークとハウジングの凸マークを合わせて引抜きます。



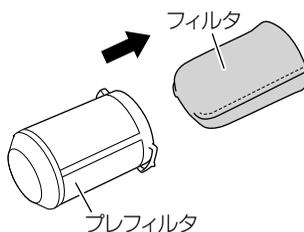
2 プレフィルタをはずす

プレフィルタは、時計方向に回すとハウジングからはずせます。



3 フィルタの確認

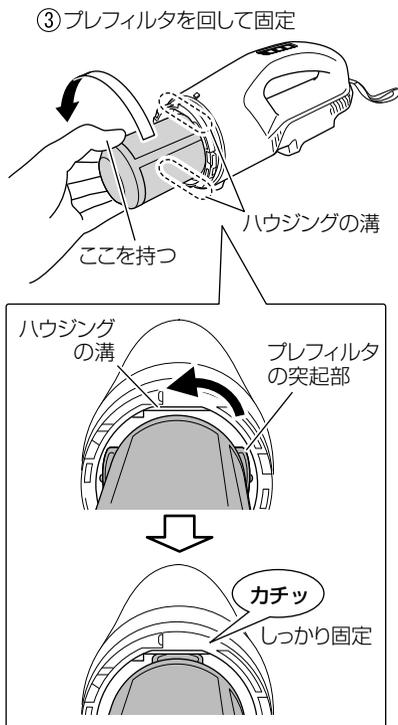
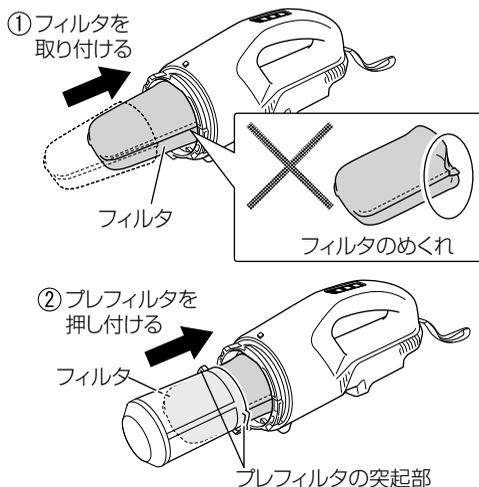
プレフィルタをはずして、フィルタが組み込まれていることを確認してください。



4 フィルタ、プレフィルタを取付ける

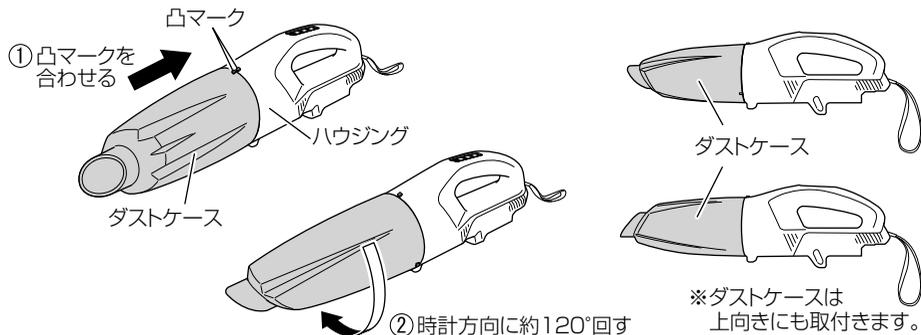
フィルタがめくれないように取り付けます。プレフィルタを取付けるときは、突起部を水平位置にした状態でハウジングに押し付け、プレフィルタの突起2か所がハウジングの溝にしっかり固定されるまで回します。

注 フィルタを正しく装着しないと、ファン部にごみが入り、故障の原因になります。



5 ダストケースを取付ける

ダストケースの凸マークとハウジングの凸マークを合わせて組み込み、ダストケースを時計方向に約 120° 回します。



スイッチパネルについて

●スイッチの操作

本機は必要に応じて吸込力を3段階に切替えることができます。

電源が切れている状態から「強」ボタン、または「標準/弱」ボタンを押すと作動を開始します。「標準モード」「弱モード」は「標準/弱」ボタンを押して切替えます。

騒音を抑えて使用したいときは、モードを「弱」にしてください。

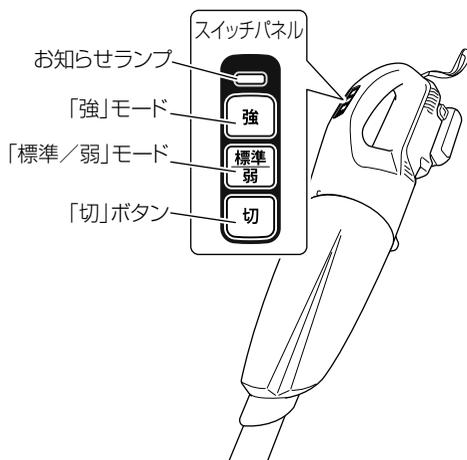
本機を停止する場合は、「切」ボタンを押してください。

モード	連続使用時間	
	BSL 1240M	BSL 1215
強	約 25 分	約 10 分
標準	約 43 分	約 17 分
弱	約 65 分	約 25 分

※ 連続使用時間は、使用環境や蓄電池の状態などにより変わりますので目安としてください。

⚠注意

スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。故障の原因になります。



●お知らせランプについて

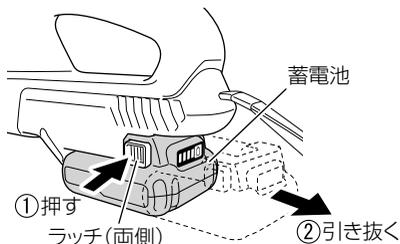
使用中に電池残量が少なくなると、お知らせランプが点灯します。このときは、すみやかに充電してください。



蓄電池の取りはずし・取付け

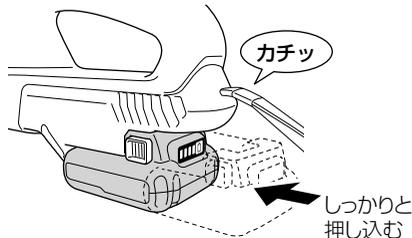
蓄電池を工具本体から取りはずすときは、両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

取りはずすとき



蓄電池を取付けるときは、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

取付けるとき



電池残量について

● 電池残量表示について (BSL 1240M のみ)

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

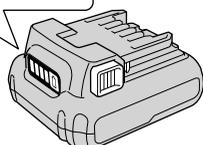
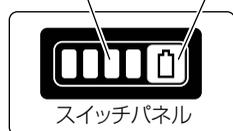
電池残量表示スイッチを押してから、約 3 秒後にランプは消灯します。

電池残量表示は、使用環境、電池特性等で多少異なりますので目安として見てください。

また、残量表示機能のある製品側、および充電器側の残量表示と異なる場合があります。

電池残量
表示ランプ

電池残量
表示スイッチ



BSL 1240M

ランプの点灯状態		電池残量
	点灯	75% 以上
		50% ~ 75% 未満
		25% ~ 50% 未満
		25% 未満
	点滅	0%
		高温のため出力停止 ^{※1}
		故障のため出力停止 ^{※2}

※1: 蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

※2: 蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店にご相談ください。

掃除する

- 作業場での仕上げの掃除
- ビル、ホテルの掃除
- 自動車車内の掃除
- 一般家庭の掃除

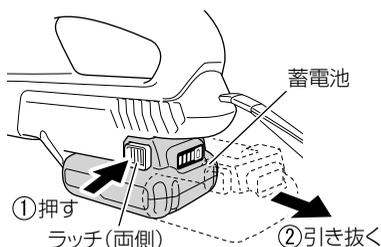
警告

蓄電池の取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチが切れていることを確かめてください。

注意

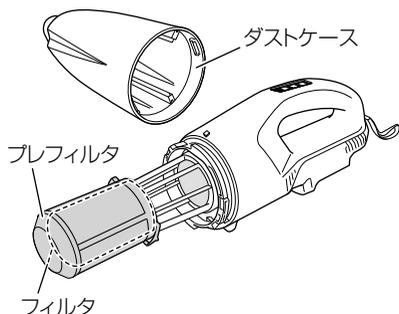
- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- フィルタおよびプレフィルタは、必ず取付けてご使用ください。

1 蓄電池をはずす



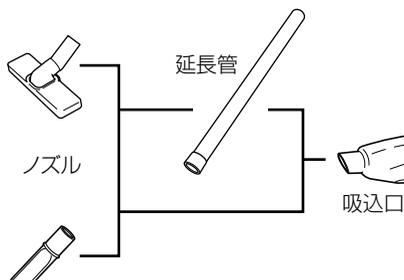
2 フィルタを確認する

フィルタが確実に取付けられているかどうか確認してください。(P.15「フィルタの確認」参照)



3 ノズルを取付ける

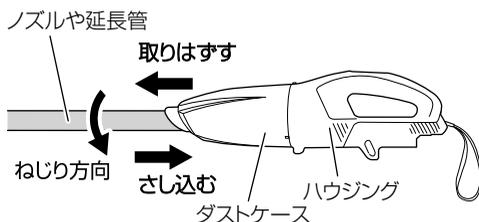
用途に応じて、本体の吸込口にノズルを挿入してください。ノズルなしでもご使用になれます。



注 ノズルや延長管は、矢印の方向にねじりながらしっかりとさし込んでください。

取りはずす場合も矢印方向に回してください。

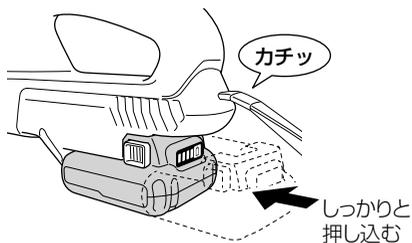
反対方向に回しますと、ダストケースがハウジングからはずれることがあります。



4

蓄電池を取付ける

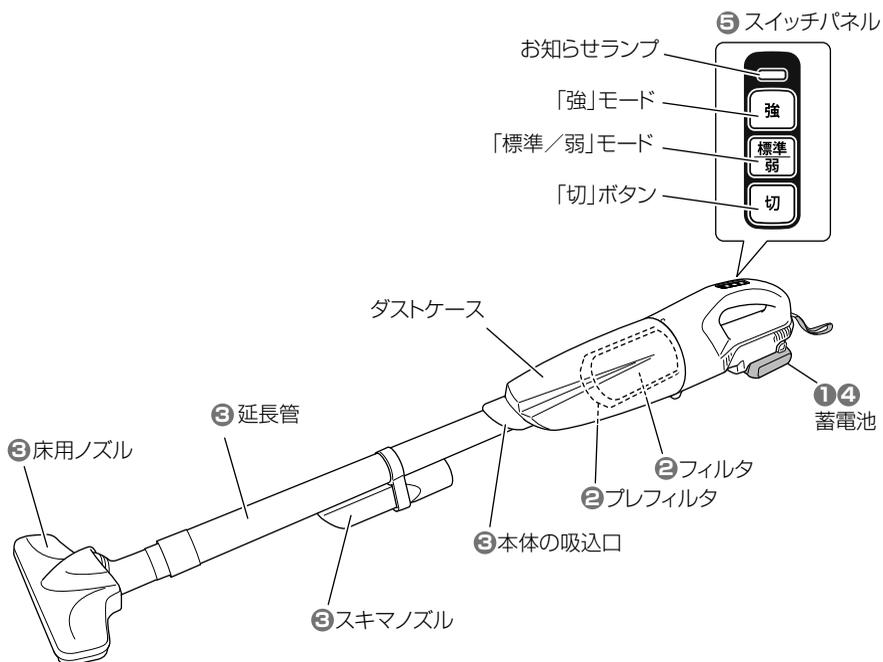
下図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりとさし込んでください。



5

スイッチを入れる

必要に応じたボタンを押して、モードを切替えてください。
(P.17「スイッチの操作」参照)



ごみを捨てる

⚠ 警告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具体から抜いてください。
- ダストケース部に強い衝撃を与えないでください。
変形、破損の原因になります。
- ダストケース内の粉じんは早めに捨て、本体、フィルタなどを常に清潔に保ってください。
吸込力の低下やモーターの故障、悪臭発生の原因になります。

1 ダストケースを回して、ハウジングから引抜きます。
(P.15「フィルタの確認」参照)

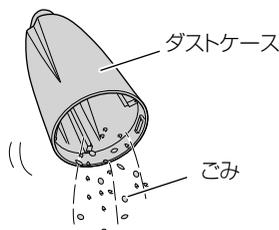
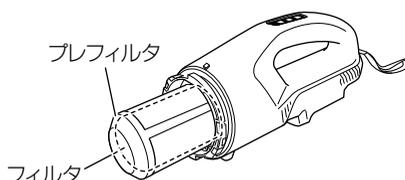
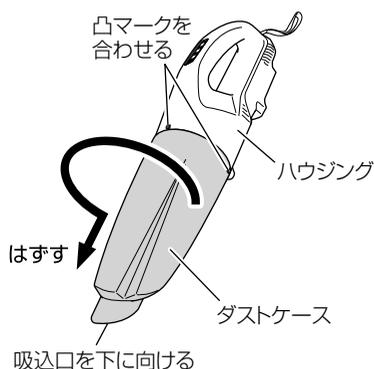
注 ダストケースを取りはずす際、ごみがこぼれることがありますので、吸込口を下にしてください。

2 ダストケースのごみを捨てます。

3 ごみを捨てても吸引力が回復しない場合は、フィルタも掃除してください。
(P.22「フィルタの手入れ」参照)

4 フィルタ、プレフィルタおよびダストケースをハウジングに取付けます。
(P.15「フィルタの確認」参照)

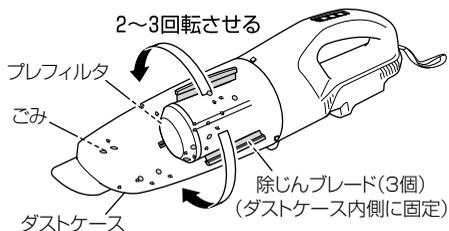
注 プレフィルタおよびフィルタは、正しく取付けていないと故障の原因になります。



効果的にごみを落とすには

本機は、ダストケースをはずすときにプレフィルタに付いたごみをかき落とす機構を内蔵しています。

より効果的にごみをかき落とすには、ダストケースを回転させる動作を繰り返すことにより(2~3回以上)、その効果は高くなります。



●フィルタの手入れ

ごみを捨てた後でも吸込力が弱い場合は、プレフィルタおよびフィルタをはずして、軽くたたいてごみを落としてから、水またはぬるま湯(手に熱く感じない程度)で洗浄してください。(取りはずし方は、P.15「フィルタの確認」参照)

洗浄後は、陰干しにして完全に乾燥させてからご使用ください。

また、ファンフィルタにほこりが付いているときは、モーターにほこりが入らないようにファンフィルタを下側にして、使い古しの歯ブラシなどで軽く掃除をしてください。

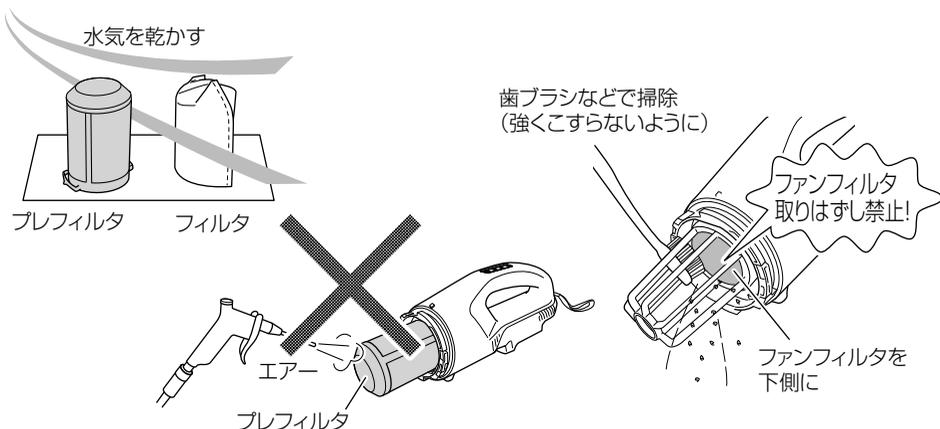
注 ●プレフィルタおよびフィルタは、洗濯機で洗ったり、熱湯で洗ったりしないでください。

また、火で乾かしたりしないでください。

●ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●エアガンなどでプレフィルタ、フィルタ、ファンフィルタ、および本体を掃除しないでください。

本体内部にごみなどが入り込んでしまい、故障の原因になります。



充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残りに少なくなったときは、次のように充電してください。

警告

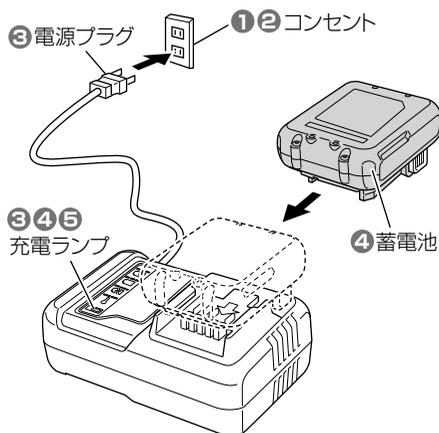
手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

充電時間

BSL 1240M : 約 60 分

BSL 1215 : 約 22 分

注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。また、低温環境下では著しく充電時間が長くなりますが、異常ではありません。



1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源や直流電源、昇圧器などのトランス類を使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。(P.24「充電ランプの表示について」参照)

4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが赤に連続点灯します。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

●充電ランプの表示について

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」がついてます。
各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプの表示		本体 シリアルマーク	表示内容
点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 	/	電源にさし込んだ状態 (蓄電池がさし込まれていない)
点灯	連続点灯 		充電中
点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 		充電完了
遅い点滅	1秒点灯 / 0.5秒消灯 		蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始します)
速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 		充電器または蓄電池に異常あり

注 ●充電ランプが速い点滅(0.1秒点灯/0.1秒消灯)を繰り返すときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取り除いてください。

異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

- 一度充電が完了した後、次の充電まで15分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。
すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
- 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。
寿命のついた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

保守・点検

⚠警告

- 点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。また充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ぬれた手で作業しないでください。
感電やけがの原因になります。

●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

- 注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、空気のみを吸い込ませてください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●機体の点検

各部品部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります
異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

●端子部（工具本体、蓄電池）の点検

端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

⚠注意

端子部に切りくず、ほこりがたまっている場合は、取り除いてください。
そのまま使用すると、故障の原因になります。

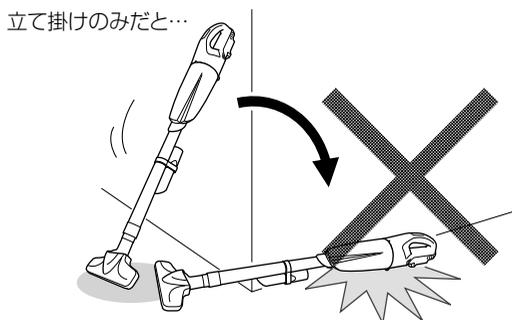
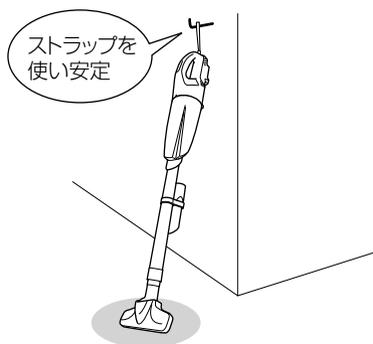
●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。
立てて保管する場合は、ストラップを吊り金具などに引っ掛けてください。

- 注**
- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
 - 軒先など雨がかったり、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所
 - ストラップを使わず（固定しないで）立て掛けて保管しない
転倒して故障する恐れがあります。



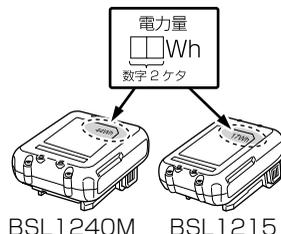
● リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が 100 Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。



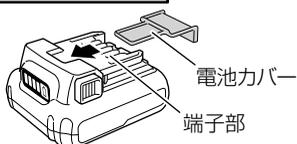
● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。

蓄電池とすき間がないように、しっかりとさし込む



注 リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなったり、充電できなくなる恐れがあります。使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を2～5回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命がつかたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
充電しない	プラグのさし込みが浅い	奥に突き当たるまで、しっかりとさし込んでください。
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	ACアダプタが取付けたままになっている	ACアダプタを取りはずしてください。
突然止まった	ファンに粉じんが詰まって、過負荷になった	お買い上げの販売店に分解、清掃を依頼してください。
	蓄電池が過熱状態になった	蓄電池を十分冷ましてください。
吸込みが悪い	ダストケース内のごみがいっぱいになった	ごみを捨ててください。
	ノズルにごみがつまった	ごみを取り除いてください。
	ノズルや延長管の取付けがゆるい	しっかりと取付けてください。
	ノズルや延長管が破損、または割れている	新品と交換してください。
排気や本体が熱い	ごみがいっぱいになっている。 または、フィルタ・プレフィルタ・ファンフィルタが目づまりしているため、モーターが過熱している。	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストケースを回して、除じんブレードでごみをかき落とすか、ごみを捨ててください。 ●フィルタ・プレフィルタ・ファンフィルタを清掃してください。 ●改善しないときは、モーター破損の恐れがありますので、すぐに使用を中止して修理を依頼してください。
異音・異臭がする		

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 **0120-20-8822**

※携帯電話からはご利用になれません。

携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。

お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03)5783-0626	●北陸支店 TEL (076)263-4311
●北海道支店 TEL (011)786-5122	●関西支店 TEL (0798)37-2665
●東北支店 TEL (022)288-8676	●中国支店 TEL (082)504-8282
●関東支店 TEL (03)6738-0872	●四国支店 TEL (087)863-6761
●中部支店 TEL (052)533-0231	●九州支店 TEL (092)621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご
確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



コードレスクリーナ保証書

形名	R 12DA	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)
----	--------	------	-------------------

※お買い上げ日		年	月	日	製造番号	
※お客様	お名前					
	ご住所	〒				
※販売店	住所	〒 電話 ()				
	店名					

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 一般使用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)